

かなん タウンミーティング 2012  
第2部 意見交換会 議事録(要旨)

白木地域

第2部 意見交換会 (○住民の発言 ●行政の発言)

- ・町営プールの廃止について、町長はどうお考えか。
  - ・近つ飛鳥小学校、中村小学校のスクールバスが運行されているが、子どもの体力のことをどうお考えか。中学校の送迎も多い。非常に心配。
  - ・スライドの中に高齢者への福祉があがっていない。なぜ福祉に重点を置かないのか、一切しないということなのか。
- ・プールは利用者の数、老朽化、やり替えの費用といった点や給食センターをいい所につくりたいなど、色々な思いで廃止した。代わりとしてコナミのプールを利用できないかという検討をしている。
  - ・同感だが、子どもが交通事故にあう危険性が高い場合には、やむを得ない。
  - ・福祉とは赤ちゃんから高齢者までのものであり、給付金などお金以外にも大事なものがある。福祉という言葉は入っていないが、道を良くして時間が短縮され、安全になるのも福祉であり、すべての施策が福祉に結び付いていると考えている。
- ・中村地区では、スクールバスの要望があった。現在、平石、石川地区、寛弘寺の出屋敷でバスを運行している。
  - ・私は通学も教育の場と考える。体力のことを考えると歩かせたい。また、道々自然に触れたり、人間関係を築く上でも意味がある。
  - ・しかし、子どもの身の危険は放置できない。安全対策としてバスを出している。平石の府道、一須賀から大宝への町道、出屋敷の府道は、交通量が多いなど危ない。出屋敷の児童は、光当寺坂から学校までは徒歩としている。
  - ・中学校については、塾の時間もあり難しい面もあるが、指導していきたい。
- ・白木地区では町との協働で色々な組織を作ってきたが、経済的に地区の負担になっている。ブルーガードのガソリン代、防犯灯の取り換えなど必要なものは町が出すということで、助成金の引き上げをお願いしたい。
  - ・小学校の統廃合は必要と考えるが、統合による廃校の跡地利用をどのように考えているのか。
  - ・遊休農地、特に天満川や梅川沿いは藪になっている。遊休農地を復活する方策、また水路整備という形の方策はどこまで考えているのか。
- ・これまでブルーガード、防犯カメラなど色々な事業に対して助成金を設定してきた。防犯灯のLEDへの取り替えは3万円、新設は4万円で、これまでと同程度の負担ということや電気代が安くなることも考慮して額を設定した。ブルーガー

トは3万円ではしんどいというお声を聞いており、担当課と財政担当で、どのような対応が可能か話をしたい。

- ・段階的に3校を1校にしたいが、跡地の2校をどうするか。  
町では、将来、親の就労に関わりなく通える認定こども園を整備し、その1つは石川保育園、もう1つは跡地の2校のいずれかとしたい。残りの1校の活用については、はっきりした方向性は出ていないが、地域の方のお考えもいただきながら、検討していきたい。
- ・長坂地区は遊休農地の対策地域に指定され、1/2の府の補助制度があるが、地元負担もかかるので、対策はしんどい。中村地区では解消の取り組みも行われているが、長坂地区は梅川沿いに段差があり形状も悪い。抜本的に解消するためには、ご質問の水路と合せて、面整備という方策が必要と考える。
- ・寺田にある事業所の仕事に伴い、粉じんが舞い、近くで作られている農作物が出荷できないほど。農家は辛抱強く我慢しているが、色々と苦情も耳にし、町を通じて府にも指導いただいているが、その時だけで、すぐ元に戻る。親身に対応いただいているが、より強力に対応を進めていただきたい。
  - ・最近、ゲリラ豪雨で集中的に雨が降るが、寺田の一部で時々床上浸水になる家がある。住み続けたいと思えるよう、今よりも良い環境にしていきたい。
- ・罰則規定のある環境条例や景観条例を目指しているが、踏み込むとなれば、町の権限を超えるかも知れない。また、景観に関しても、塀など皆さんにご辛抱いただかないと、個人はそのままにして業者だけに厳しくすることもできない。協力をお願いしたい。
- ・府道沿いの浸水の件ですが、構造上非常に無難い所です。工法的にも難しいため、もう少し検討をさせていただきたい。
- ・政治に関心がないのが最大の問題。人口1万6千の小さなまちで小回りが利く。情報共有化のため、HPなどで、すべて情報100%開示してほしい。
  - ・議会をネット上で放映してほしい。
  - ・投票率100%を目指して、投票した人に、例えば消費税分を割り引くようにすれば投票率が上がるのではないか。
  - ・将来的に、20歳になったら1年間議会に参加し、ポイント制で投票権を与えるような、議会参加型の議会運営を。
  - ・太陽光パネルについて、休耕地でのメガソーラーの設置の検討を。
  - ・自転車道の整備が追いつかないので、暫定的に自転車が歩道を走れるということを念頭において、安全対策を進められているのか。
- ・情報公開はおっしゃるとおり。協働のまちづくりを進めたいと考えており、情報共有は大事。HP等を活用していきたい。
  - ・投票率を上げるために物を渡すというような議論もあるが、法的な問題もあるの

で、1つのご意見として賜る。

- ・まとまった遊休地があれば可能と考えるが、以前町長から提案し、その面積では難しいと言われたこともあり、今後の課題とさせてほしい。
- ・必ずしも念頭においた道路整備になっているとは思わない。出来る限り、府に要望をしていきたい。
- ・遊休農地であれば農地転用が必要だが、制約があり難しい。2月に手続きを簡素化する法律案が上程されたが、これができるれば、よりスムーズに設置も検討できるようになるのではないか。
- ・エコアクションの取り組みについて、達成度の公表がない
- ・エコアクションは事業所で持っておられるISOなどと同じで、町で認定を受けているのは、役場という事業所で、消防署と2か所で温暖化防止対策に頑張っている。実績としては、平成17年度を基準として5%の削減目標について、全体としてほぼ達成の域となっており、次の第2段階に向けて目標値の設定を行い、やっていこうという段階です。
- ・これからの協働のまちづくりは町民として何ができるかという視点が大事。その1つのモデルケースを紹介したい。  
高知県梶原町は、色々な自然エネルギーを取り入れ、注目されている。バブルの赤字解消のため、町長が風力発電を思いつき、四国電力と交渉して買電の契約が実現、今では年4千万円の黒字を出す。その財源を使って、森林の間伐への補助制度により、木製ペレットなどにも発展しまちおこしとなった。さらに四万十川を活かした水力発電や太陽光発電にも取り組んでいる。このような取り組みは町だけではなく、住民も主体になって進められている。
- ・制約でできないではなく、住民の立場でできないか、住民と一緒にまちづくりを進めている所があるということで、今後の一助になればと思う。
- ・ご提案ありがとうございます。その町長とも3回ほどお会いしている。私は民間出身。法が障害なら、法を変えたらいいと思っている。
- ・8月現在、かなんぴあの会員は町内379人、町外480人。月会費は町民5,000円、町外の方は5,300円。町の税金で建てた施設で、なぜ他市町の便宜を図るのか。コナミとの契約解除を要望したが、無理なら利用者の自主組織による運営又は利用率に応じて他市町に負担を求めるくらいの覚悟が欲しい。コナミへの委託料7,000万円は民生費の5%近くを占める。私企業の便宜を図っている。
- ・小学校統廃合、まず2校にして、それから1つにするというのは対症療法的。河南町立小学校1つにし、今日職員削減の貢献により交付税を増やすよう府に要求することを考えてほしい。
- ・防災無線の放送が、3年くらいずっと同じ内容。芸大生の駅伝出場の応援を流すような意識がないのか。

- ・町に本社を置かない企業から特別事業所税をとる条例を検討してほしい。本社でまとめて税を納めているが、町は大阪府のごみ捨て場ではない。青崩で廃材が捨てられ、持尾では山を削っている。町長は美しいまちと言っているが、逆に環境を破壊していないのか。
- ・このような議論はどここの町にもある。富田林の斎場を町民も使っているように、互いに世話になることが色々ある。町だけですべてを揃えるのは無理で、高校も他市で使わせてもらっている。また、契約については、条件を提示し一般に公募した中で、学識経験者の意見もいただき選んだもの。今ある施設は有効に使わないといけない。  
 会費の300円という差には意見もあろうが、コナミは住民の意向をくんで差を付けている。風呂も昔はただであったが、今は100円取っている。他市町の人値段をあげすぎて利用しなくなると運営がしんどくなる。  
 運営について、住民の方でできるのであれば、そのように図っていただきたい。
- ・小学校を1つにという話があったが、耐震工事をしたのに、跡地利用をどうするのか、町でメンテナンス代を支払っていくのかと残る課題も多い。
- ・放送について芸大のお話はいいことだと思うが、リトルシニア、中学校その他、住民の皆さんのすべての要望にお応えする自信はない。無線による定時放送は、聞こえることを確認するためのもの。
- ・税金を取ると企業は出ていく。そうなる则皆さんの働き口、仕事なくなるので難しい。青崩の件、持尾の山の件は、私も同じ思い。
- ・平石の二つ釜池付近に町有地があり、その奥に風土記の丘に行く道もある。一時工事もされたが中断し、大雨で道が荒れている。それほどお金もかからないと思うので、綺麗にしてほしい。歩くことで健康になり、保険の赤字も減る、子どもも自然と歩くようになる。
- ・自然と歴史の道のことと思うが、確かに一部荒れている所があると聞いている。現地を確認し、地元とも協議・ご相談させていただきたい。